

ふれあい

平成26年12月 第342号
 大代地区コミュニティ推進協議会
 (広報部)
 事務局:大代地区公民館
 TEL 022-364-8442

掲載目次

- | | |
|----------------------|------------------------|
| ●地域の子ども達の安全確保のために・1 | ●物品寄贈の御礼···3 |
| ●防災訓練に参加して···1 | ●子どもの広場・新年を祝う会について···3 |
| ●柏木神社秋季例祭の御礼について···2 | ●ふれあい俳句···3 |
| ●猿田彦の神···2 | ●砂押川外河川災害復旧工事 11月の報告 4 |

大代地区の世帯数(平成26年10月31日現在):東区353、中区346、西区327、北区122、南区620、合計1,768

地域の子ども達の安全確保のために

大代防犯協会 藤原 昭雄

現在、大代防犯協会では、月1回、青色回

転灯を回してパトロールしています(多賀城市防犯協会管理車を利用)。他に子どもたちの長期休み(春、夏、冬の休み)、事件等あれば不定期にパトロール回数を増やしています。

対象は、緑地公園の駐車場や、大代地区内の公園、通学路を始め、町内、生協さんの駐車場等、事件、事故の起きやすいと思われる場所を回っています。

それでも、安全、安心には不安を感じていで、パトロール回数や、青色回転灯車の台数を増やすために対策を進めています。現在は、1台(会長所有車)他に2台を申請中です。

ただ、台数を増やしてむやみにパトロール回数を増やすだけでいいのか、そこで学校関係者やPTA、地域住民のご協力と情報が大事になります。それぞの立場でのご意見や

出来ること出来ないこと、こういうことが必要であるとご意見をいただきたいと思います。それらの意見を踏まえて、大代地区は、犯罪、事故、事件のない町だと安心して暮らせるところにする為に模索中です。

新聞、テレビ等でのニュースでなかなか無

くならない通学路の事故、子ども達が犠牲になる変質者による事件、大きな事故が幸いに

大代は聞かれませんが、町内でも子ども達の自転車と自動車との事故は何度か耳にしています。

中でも、交通事故は下校時とそれ以降に多く発生しています。今まで事故がないからと安心していられません。是非防犯のために、皆様の知恵をいただき、今ある組織、手段を活用して住みよい町を作り上げましょう。

防犯協会も会長はじめ、役員全員、安全、安心で住みよい町にすべく、勉強し必要と思うことは貪欲に模索し、提言しながら実行してまいります。

しかし、これで絶対はありませんから、特にお子さんをお持ちの親御さんは、こうしてほしい、こうあれば安心であるとの声を聞かせてください。

防災訓練に参加して

広報部員

11月9日は、多賀城市的総合防災訓練の日でした。大代地区でも、各地区に避難所への避難や炊き出しを行うなど、災害に対する備えを再度確認する機会となりました。訓練実施に朝から、市の方、地区の方、消防団の方と、準備をし、当日の訓練が滞りなく行われたことで、いつ起こるか分からぬ災害への備えになつたのではないでしょうか。

ひとりひとりが災害対応を意識づけることも大切なのだと感じました。

柏木神社秋季例祭の御礼について

柏木神社宮司 本郷敦子

柏木神社総代会長 柴 静夫
晚秋の候、皆様益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

過日、秋晴れの透きとおるような青空の下、柏木神社の秋季祭礼が催行されました。が、厳かな園児の浦安の舞、子供神輿渡御等祭事の一切を無事終了することが出来ました。これもひとえに大代地区皆々様方、各種団体の皆々様の暖かいご協力とご支援があつたからと深く感謝申し上げます。

つきましては地区に残る伝統と文化を未永く伝承出来るよう氏子総代会一同努力して行く所存ですので、今後とも暖かいご支援とご協力をお願ひ申し上げます。皆様、寒さに向かう折、ご自愛のほどお祈り申し上げます。まずは略儀ながら「ふれあい」を通じて御礼申しあげます、ありがとうございました。

平成26年11月吉日

猿田彦の神

広報部取材 K・S

柏木神社の秋季例祭神輿渡御の先達を務めました。名前をご存じの方が多いと思いますが、古事記に由来する神話をご存じない方もおられると思いますので、ご紹介致します。ご存じの方はご放免ください。

猿田彦（古くはサルダビコ）は、日本神話で（ににぎのみこと）降臨の際先頭に立つて道案内しました。のちに伊勢国五十鈴川上に鎮座致しました。姿は容貌魁偉（容貌魁偉＝顔や姿はがつしりして立派な様子）鼻の長さ7アタ身長7尺あまりと伝えられています。アタとは、親指と中指の開いた長さと記されています。広辞苑には尺も短き所あり、寸も長きところあり、（もののたとえ）とも解釈できます。とりあえずが相當立派な鼻と身長であつたことが想像して頂けると思います、日本神話では天照大神の孫、天忍穗耳尊（あまのおしほみのみこと）の子、となっています。

将来の日本が心配になります、静かに猿田彦神に合掌して案内を請うては、いかがなものであろうか？

ますが、大神様の案内の神様であることがご理解頂けると思います。

柏木神社では、右側に庚申の石碑が鎮座しております。



佐藤捷逸さん

物品寄贈の御礼

大代地区コミュニティ推進協議会

会長 热海 五郎

このたび、当協議会に、大代南区の小野金次様より、囲碁、将棋、麻雀牌などの用品と、ぶら下がり健康機などの用具を寄贈いただきました。この場を借りて御礼申上げます。

大代地区公民館にこれらの寄贈品を設置し、集いの広場・子どもの広場などで活用させていただきますので、お友達同士などでご来館いただき、利用いただければと思います。

集いの広場・子どもの広場の日程は、チラシなどで告知しています。日程をご確認の上、お越しください。

子どもの広場について

大代地区コミュニティ推進協議会

小中学生の冬休みの間、子どもたちに、室内ゲームや運動の場を提供し、地域の人たちとの交流を図り、健全な育成を応援する事業を予定していますので、子どもたちと一緒に運動したり、遊んであげたり、学習のお手伝いをしていただける方がおりましたら、現在募集中ですので、ご協力

実施日時	①平成26年12月26日（金）午後1時～午後4時30分まで ②平成27年1月7日（水）午後1時～午後4時30分まで
実施場所	大代地区公民館
対象	幼児～中学生

使用できる用具

卓球、バドミントン、サッカー、バレーボールなどのスポーツ用品や囲碁、将棋、トランプ、漢字博士などがあります。

大代地区コミュニティ推進協議会

主催の「新年を祝う会」について

地域づくり部

日 時 平成27年1月10日（土）

午前11時から午後1時まで

場 所 小野屋ホテル

会 費 3000円

参加申し込みは、新年を祝う会のご案内チラシに付いている申込用紙にご記入の上、会費を添えて12月25日（木）まで

お申し込みください。

申込方法は、各区の担当者又は大代地区

平成26年度 多賀城市市政功労者
大代関連の方 (地方自治功労)
伊藤 徳藏さん
本郷 定義さん
(教育文化功労)
西 とし子さん
小幡 順一さん
(社会福祉功労)
荒木 慶蔵さん
おめでとうございます

車窓より 軒下に 妻も逝き	蔵王の奇峰 野良猫やどる 独りとなりし	冬の虹 師走かな 晦日麦	大代西区 藤田 遊子
ふれあい俳句			

大代東区

白浜 宣子(362-4588)

鈴木 祐子(364-4881)

大代中区

木村 好男(364-1428)

大代西区

齊藤 静子(367-1260)

大代北区

米澤 彰(361-1856)

大代南区

田村 昭男(364-9767)

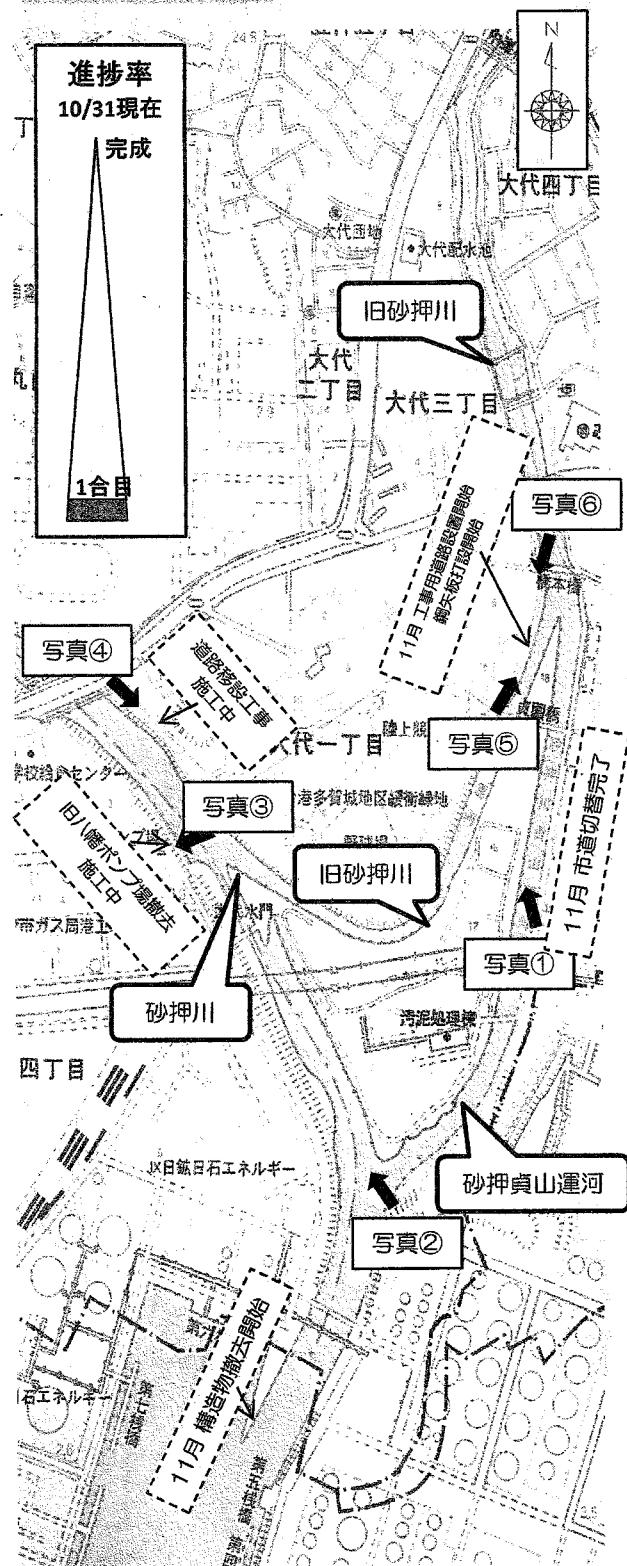
公民館窓口でお願いします。
なお、各区の担当者は、次のとおりです。

河川外事工旧復復害災十一月の報告

工事協議会

大代地区の皆様には、日頃より復旧工事にご理解、ご協力を頂き心より感謝申し上げます。東北地方太平洋沖地震で被災しました砂押川・旧砂押川・砂押貞山運河の災害復旧工事を、下記の通り進めています。機械の稼働や資機材の運搬等で皆様にご迷惑をお掛けしているかと思ひますが、工事関係者全員で事故防除に努め、工事の一日も早い完成を目指します。引き続き、皆様から工事へのご理解、ご協力を賜りたいと願っております。工事に関するご意見やお気付きの点などがありましたが、お手数ではあります。が、ご一歩を願い致しま

工事場所



写真②



写真①

中洲・JXエリアにて崩れた構造物撤去と、鋼矢板打設を継続しています。11月から市道を切り替えました。海上部(象の鼻)では海上クレーンによる構造物撤去作業を本格的に開始しました。

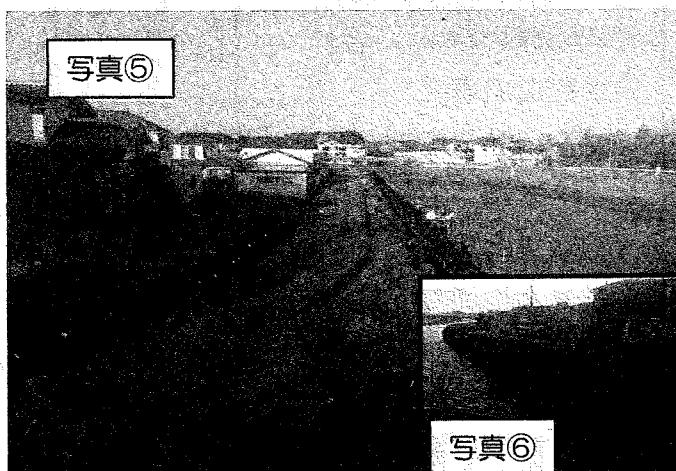
写真④



写真③

左岸側、緑地公園出入り口の舗装工事移設工事(ブロック積)の施工を行っております。右岸側は旧八幡ポンプ場撤去工事(多賀城市発注工事)をただいま施工中です。

写真⑤



写真⑥

旧砂押川C工区にて大型土のうによる工事用道路の拡幅を行っております。11月20日～鋼矢板打設 11月末よりB工区の仮設設置を開始しました。